

# 早川平会計事務所通信

5月号 VOL. 089

## 税理士法人早川・平会計

〒101-0048

東京都千代田区神田司町2-10安和司町ビル2階

電話：03-3254-2171 F A X：03-3254-2174

<http://www.ht-tax.com>

mail : y. taira@ht-tax.com



いきなりですが間違い探しです。「応診」「快心の笑み」「気嫌が悪い」「下毒剤」のどこが間違っているかお分かりですか。スマホやパソコンに慣れたせいか「読めても書けない」漢字が増えました。サラッと漢字が書けるだけで「カッコイイ」と思われる時代が来そうですね。正解は「往診」「会心」「機嫌」「解毒剤」です。

## 【設備投資はこの制度を利用して節税を！】

「生産性向上設備投資促進税制」を利用するには、「生産等設備を構成するものであること」「最低取得価額要件を満たしていること」「国内への投資であること」「中古資産・貸付資産でないこと」などいくつかの条件があります。対象となる設備はA類型の「先端設備」と、B類型の「生産ラインやオペレーションの改善に資する設備」の2つに分けられます。

A類型は、「機械装置」および



一定の「工具」「器具備品」「建物」「建物附属設備」「ソフトウェア」のうち、「最新モデル」と「生産性向上(年平均1%以上)」の2つの要件を満たすことが必要になります。またB類型は、「機械装置」「工具」「器具備品」「建物」「建物附属設備」「構築物」「ソフトウェア」のうち、「投資計画における投資利益率が年平均15%以上(中小企業者等は5%以上)」の要件を満たすことが必要になります。

なお税制措置は時期によって異なり、平成二十八年三月三十一日までは「即時償却」か「税額控除5%(建物・構築物は3%)」のいずれかを、それ以降で平成二十九年三月三十一日までは「特別償却50%(建物・構築物は25%)」か「税額控除4%(建物・構築物は2%)」のいずれかを選択することができます。最後に対象者についてですが、青色申告をしている法人と個人事業主が対象で業種や企業規模に制限はありません。

## 【ハイスペックなテレビゲームなどとは対照的なゲームが話題に！】

ボードゲームの『枯山水』が話題を呼んでいます。枯山水の本来の意味は、敷き詰められた白砂や小石を水に見立てて自然風景を表現する庭園様式。プレイヤーは砂や苔のタイルや岩を並べて庭園を造り、デザインの規則性の採点から最も「わびさび」を表現した庭師が勝利します。座禅を組むと「徳を積みます」でポイントアップになるなど、禅の独特の世界観が従来のテレビゲームとは対照的で斬新です。日本庭園の知識を改めて学べる国産ボードゲームの渋い試みですね。



A型	B型	O型	AB型
多少不安があっても前進することで道が開けます。失敗を恐れず全力で取り組むと新しい発見もありそうです。	諦めていたことに復活の兆しが見えはじめます。以前に断られた交渉事などは再検討してもらえる可能性あり！	多忙でも着実にこなす姿勢が評価される月。落ち着いて順番に片付けていくと吉！遠方にツキがありそうです。	これまで前進してきた人ほど足踏みしやすい運勢です。ここで一区切りし、整理をしてから次に進みましょう！

## 【「終わり」をイメージすると見えてくるもの】

人生をより良く締めくくするための準備を「終活」と呼ぶようになりました。最期まで精一杯生きることを自分に誓うための、自分に対する「喝」のようなものでしょう。



「終わり」をイメージすると「今」が見えてくるといわれます。長年、終末期ケアにたずさわってきたオーストラリアの女性看護師が書いた本からもそのことが読み取れます。彼女は、患者たちが死の間際に語る言葉を聴きとって一冊の本にまとめました。その本によると、死を間近にした人が口にする言葉のトップ5は、「もっと自分を幸せにしてあげればよかった」「友人といい関係を続けていられればよかった」「もっと素直に気持ちを表す勇気を持てばよかった」「自分自身に忠実に生きればよかった」、そして「あんなに一生懸命働かなくてもよかった」です。

誰もが悔いのない人生を望んでいますが、本をまとめた看護師によれば、死を覚悟した患者のほとんどが悔恨（かいこん）や反省の言葉を残すそうです。何かを犠牲にしてまで仕事をしたり、やりたいことを我慢したり、自分の気持ちを押し殺したり、友人と仲違いしたり。そのときはそれなりの理由があつてのことだったとしても、振り返ってみれば「何より自分を大事にしてあげればよかった」という患者たちの後悔は、私たちが今後の人生を考える上でとても示唆に富んでいるでしょう。

誰もが悔いのない人生を望んでいますが、本をまとめた看護師によれば、死を覚悟した患者のほとんどが悔恨（かいこん）や反省の言葉を残すそうです。何かを犠牲にしてまで仕事をしたり、やりたいことを我慢したり、自分の気持ちを押し殺したり、友人と仲違いしたり。そのときはそれなりの理由があつてのことだったとしても、振り返ってみれば「何より自分を大事にしてあげればよかった」という患者たちの後悔は、私たちが今後の人生を考える上でとても示唆に富んでいるでしょう。

「今日が人生の最後だと思って今日を生きる」というのは、人生の後悔を減らすひとつの考え方です。あのスティーブ・ジョブズも、「今日が人生最後だとしたら、今日やることは本当にやりたいことだろうか」と毎日、自分に問いかけていたそうです。それでもし「ノー」が何日も続いたら、「何かを変えろ」というサインであろうと――。

単に商売を続けることだけが多くの経営者の目的ではないはずです。「終わり」をイメージしたときに浮かぶ後悔や反省こそ、商売を通じて成し遂げたい真の目的ではないでしょうか。

## 痛快！えだまめ君

画：ほりひろみ



### 【流星ワゴン】

「過去の分岐点に戻り人生をやり直せたら」。主人公が自分の人生を振り返り、家族との関わり方を考え直して行く物語です。過去は変えられないが、失敗の原因を探り行動を起こせば未来は変えることができると思わせてくれる一冊です。

